

我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 株式会社金沢ニューグランドホテル

策定年月日 平成15年11月

1. 事業内容（特徴）

ホテル業

- ・ 宿泊
- ・ 宴会（婚礼、各種宴集会）
- ・ レストラン（和、洋、中、洋菓子）

2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

当社の温室効果ガスの排出要因を燃料使用で考えると、A重油と電気で85%を占めている。A重油は、本館での冷暖房、給湯の燃料、電気は、各館の照明、空調、動力などによるものであり、都市ガスは13%を占め、厨房、空調に使用されている。ガソリンは1%を占め、営業車9台の燃料として使用されている。

3. 温室効果ガスの削減目標（目標年度：20年度、基準年度：14年度）

二酸化炭素排出量を37.3kg-CO₂から35.5kg-CO₂にする

（5%削減）

二酸化炭素排出量の原単位を宿泊人数とする。

（内訳）

電気使用量	5%削減
都市ガス使用量	5%削減
A重油使用量	5%削減
ガソリン使用量	5%削減
その他（水道量、廃棄物、コピー用紙）使用量	5%削減

4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

（1）電気

- ・ 不要な照明の消灯徹底
- ・ 冷暖房の適正温度（冷房温度28、暖房温度22）の徹底
- ・ エレベーターの使用自粛

- ・パワージェットエアコン運転の効率化・大型吸収式冷凍機冷水温度管理徹底
- ・大型空調機・ファンモーターのインバーター制御による電力削減
- ・客室各種待機電力機器（ＴＶ等）の電源OFF

(2) A重油

- ・冷暖房の適正温度（冷房温度28℃、暖房温度22℃）の徹底
- ・給湯使用の自粛
- ・断熱効率向上（カーテン・ドア開放減少化・断熱材設置）
- ・A重油燃焼効率の向上へ粒子細分化用磁化装置設置
- ・ボイラー燃焼効率の向上化（バーナー整備、煙管清掃）

(3) 都市ガス

- ・冷温水発生機の冷水温度・温水温度設定を2℃変更
（最大負荷発生期[1ヶ月]のみ通常化）
- ・全厨房ガスバーナー台の種火は使用時のみ着火する。
- ・全厨房ガスバーナー台使用の効率化を実施。

(4) ガソリン

無駄なアイドリングを行わない。

(5) コピー用紙

両面コピーの推進。使用済み用紙の裏面利用の推進

(6) 廃棄物

- ・仕入先に包装用ダンボール等を返却し再利用促進。
- ・客室アメニティのシャンプー・リンス等はカートリッジ方式の採用により使い捨て容器の使用を削減。
- ・その他アメニティは二重包装をしない。
- ・分別回収による再利用促進。

(7) 水道

- ・節水コマ導入
- ・高圧力シャワーヘッドの採用。
- ・水道水に磁力を作用させ、赤サビを防ぐとともに水道水の活性化を図りボイラーの運転効率を高める。

5. その他の環境対策

- ・毎日全社員により交替で早朝ホテル周辺の舗道清掃実施。
- ・省エネ担当責任者及び副責任者を決め、講習、研修に参加させ省エネ運動を全社的に推進。

問い合わせ 株式会社金沢ニューグランドホテル 担当 総務部 室木 政久
TEL 076 - 233 - 1311 FAX 076 - 233 - 1310